



インターハイ卓球競技に向け感謝の書

8月に開催される全国高等学校総合体育大会（インターハイ）卓球競技に向け、市実行委員会は、市卓球協会から「感謝」の書作品の寄贈を受けました。

一 寄贈の思い 一

岩手・宮城内陸地震や東日本大震災の復興ために、全国の皆さんから温かい支援を受けました。市卓球協会では、これまで受けたご恩に対する「感謝」の気持ちで心のこもったおもてなしを行い「来て良かった」「また来たい」と思われる大会にしたいと考えています。その「感謝」の気持ちを書き留めた書作品を、大会の会場となる市総合体育館に展示し、この気持ちを忘れず大会や今後の活動に取り組んでいきたいという思いから寄贈します。



矢巾町出身の高橋 小 楓さんによる書。市総合体育館に展示しています



全国高等学校総合体育大会（インターハイ）卓球競技

○期間：令和2年8月10日～15日（10日は開会式）
○場所：市総合体育館（Zアリーナ）
■本庁インターハイ推進室（江刺総合支所・☎ 34-2499）

市民提案型協働支援事業 第4回審査分の認定、実績報告会・制度説明会

◎問い合わせ
本庁地域づくり推進課市民活動係（江刺総合支所・☎ 34-1618）

第4回審査分認定事業の公表

元年度第4回審査分には、1団体から事業提案が

団体名	事業名	コース	総事業費(円)	補助金額(円)
ころもがわ神楽まつり実行委員会	ころもがわ神楽まつり	ステップアップ	463,100	300,000

ありました。「協働の提案テーブル」で話し合いを行い、「市民公益活動団体支援事業審査会」での事業審査の結果、1事業を認定しました。

実績報告会・制度説明会を開催します

元年度ステップアップ認定コースに認定された10団体の実施事業の実績報告会を公開プレゼンテーションで開催します。併せて、2年度提案事業募集開始に当たり、制度内容、提案方法などの説明会を開催します。新しく事業を始めたい、ステップアップしたい団体の皆さん、他団体の活動を参考にしてみませんか。

■日時 1月25日(日) 午後1時～4時40分

■場所 江刺生涯学習センター

■報告団体名

- ①奥州カヌー愛好会
- ②岩谷堂城址顕彰会
- ③岩谷堂商店街連合会
- ④斎藤寛顕彰会
- ⑤田んぼアート実行委員会
- ⑥ファミリーフェスタ実行委員会
- ⑦江刺青年会議所
- ⑧シチズンスポーツ奥州
- ⑨サポートセンターNPO えさし
- ⑩ころもがわ神楽まつり実行委員会

2年度第1回審査分の提案事業を募集 ▶受付期限 2月14日(金) 午後5時
※詳しくはお問い合わせください

台風19号で被災された世帯へ 災害義援金を交付します

◎問い合わせ
本庁福祉課地域福祉係
(☎ 34-2324)

岩手県災害義援金配分委員会から市に災害義援金が配分されることから、市では今回交付対象が拡大された一部損壊の世帯に対しても義援金を交付します。

災害義援金の交付を受けるには、申請が必要となります。必要書類などをお持ちになり、期限までに申請してください。

■対象世帯

台風19号で居住していた住家が被災した世帯

【例】一部損壊や床下浸水と判定された世帯

■義援金の額

一部損壊（準半壊）・床上浸水の世帯
…最高30,000円

一部損壊（10%未満）・床下浸水の世帯
…最高15,000円

※義援金の額は、現時点での見込額であり変更となる場合があります

■交付時期

5月頃



■必要書類など

(1) 罹災証明書

※本庁危機管理課で事前申請が必要です。申請期限は3月24日(火)です。罹災証明書に関しては、本庁危機管理課(☎ 34-2236)へお問い合わせください

(2) 世帯主名義の預貯金通帳

(3) 印鑑（認め印可）

■申請期限

3月31日(火)

■申請窓口

本庁福祉課または各総合支所福祉担当グループ

美しい景観の保全と魅力あるまちをつくるために 市景観シンポジウムを開催します

◎問い合わせ
本庁都市計画課計画係
(☎ 34-1661)

私たちは、豊かな田園や美しい自然の景観、平泉の歴史風土に囲まれた土地に住んでいます。今後も広く愛される魅力あるまちにしていきたいため、市景観シンポジウムを開催します。入場無料で申し込みも不要です。景観に関する講演やパネルディスカッションなどを行いますので、お気軽にご来場ください。

■日時

1月26日(日)午後1時半～4時（1時開場）

■場所

胆江地区勤労者教育文化センター 大ホール

■内容

▶施策発表

「奥州市の景観形成の取組みについて」
市都市計画課 課長補佐兼計画係長 佐藤 郁也

▶基調講演

「豊かな田園風景と歴史文化漂う景観まちづくり」
市景観審議会会長、景観アドバイザー
岩手大学農学部准教授 三宅 諭 氏

▶パネルディスカッション

「見る・見られるを意識した魅力あるまちづくりとは」

- ・コーディネーター 三宅 諭 氏
- ・パネリスト 陳 平芸 氏（地域おこし協力隊）
高橋 健太郎 氏（水沢青年会議所事務局長）
佐々木 古都絵 氏（一級建築士）

▶取り組み紹介展示

- ・衣川小学校3年生「景観学習（県主催）」の取り組み
- ・水沢市街地で実施した「屋外広告物点検（県屋外広告美術業協同組合主催）」の取り組み

